

「赤ちゃん訪問」

熊本市保健こども課

保健師 小山 江里子

熊本市では安心して子育てができるように赤ちゃんが生まれた家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を実施しています。



田迎西校区では毎年百人程の赤ちゃんが生まれており、そのうちの半分を地域の民生委員として子育てに関する情報を持って訪問しています。訪問をした支援員さんからいただく報告書には赤ちゃんを家族が優しく囲んでいる様子や、ご家族が頑張っている様子が書かれています。支援員を続けている方からは、数年前に訪問して赤ちゃんだった子がお兄ちゃんお姉ちゃんに成長した姿に驚いたという嬉しい報告もあります。

田迎西校区はアパートやマンションも多い地域です。地域と新しい若い住民を、赤ちゃんを通してつなぐという役割も担っていただいていように感じています。今後も子どもたちや家族を地域の輪に迎え入れ、地域の温かい目で見守り、一緒に育てていきたいと思っています。

熊本市高齢者支援センター ささえりあ平成

センター長 高田 佳子

ささえりあ平成です。担当

地域が変更となるため、今年

の四月にささえりあ幸田

(住所：田井島二一九一九)



(TEL：三七〇一五〇五五) に変わります。

田迎西校区は、これまでどおり担当させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

昨今、少子高齢化の流れは途絶えることがなく、健康で長生きするためには介護予防の取り組みが一層求められています。ささえりあ平成では、現在主に「くまもと元気くらぶ」で住民の自主運営の運動の場づくりを、「オレンジカフェ」では皆様の地域で認知症の方を支えられる仕組みの立ち上げ支援を行い、元気な地域づくりの協力をさせて頂いています。田迎西校区でも様々な取組が行われているかと思ひます。皆様の交流や活動の一つとして、加えていただければ幸いです。

いろんなご意見やご要望をお待ちしております。田迎西校区の発展に、ともに歩ませてくださいたいと思います。

さくらんぼクラブと災害時対応

主任児童委員

厚地 恵美子



月2回、第2第4水曜日10時〜田迎西地域コミュニティセンターにおいて、子育てサークルを行っています。

さくらんぼクラブでは、昨年の熊本地震時でのお母さん方の不安や心配事、困り事等の声を受け、まず繋がることを目的にライン・メールグループを作りしました。

その中に地域からお母さん方からの情報を自由に入れてもらい、情報の共有をしています。これは一年ごとの更新です。子育ての中でドコに聞いていいのかわからないという時、またはいざ!という時の情報源になればいいな、と思っています。

皆さんも、さくらんぼクラブへ遊びにこられませんか。

一町内 いきいきサロン

民生委員児童委員

宮本 啓子

良い年を迎えようと縁起を担いで「福を呼ぶ」ミニ門松づくり

に挑戦しました。

斜めに切った三本の竹「笑い口」を

手前にして、松・竹・梅と鮮やかな

赤みを帯びた南天を

バランスよく、みんな

笑顔でかざりつけを

しました。

また、健康について

東病院田迎ケアセンター

から堀野ケアマネジャー

・古内作業療法士から

・お風呂の温度のお話・

椅子に座つての数遊び・

いろいろな体操など、楽しい時間で大好評でした。



二町内 いきいきサロン

民生委員・児童委員

西田 広子

「脳と体をリフレッシュ」

するための体操を行いました。脳を活性化させるため、五感を使い笑いながら体を動かす運動は、笑顔でいっぱいでした。



三町内 いきいきサロン

民生委員・児童委員

石井 俊枝

「ジェスチャーゲーム」出されたお題を声出さずに身振り手振りで次ぎの人に伝えていくゲームですが、微妙な動きが次の人に違って伝わり、そこから答えとは全く違う動作になり伝える人は必死でした。これからも、サロンが楽しく参加できるような計画していきたいと思っています。



「さくらんぼくらぶ」

クリスマス会

主任児童委員

厚地 恵美子

みんなでダンスを踊り、サンタさんからプレゼントをもらい、ケーキを食べ、子どもさんは大満足の様子でした。



「児童育成クラブ」の交流会

主任児童委員

厚地 恵美子

民生委員・児童委員は、田迎西小の育成クラブとゲームを通して交流をしました。

「輪投げ・スマートボール・シャトル投げ・剣玉」の遊びに夢中で取り組んでいました。



田迎西校区社会福祉協議会活動の様子をお知らせしています。

お尋ね、ご意見等お聞かせ下さい。

☎ 三七九二一七五

編集責任者 甲斐 英